

令和2年度第4回第6次日進市総合計画策定市民ワーキンググループ 開催報告

令和2年度第4回の第6次日進市総合計画策定市民ワーキンググループを12月12日、日進市役所で開催しました。このワーキンググループは市のまちづくりの指針となる「第6次日進市総合計画」の策定に向けて、市民の皆さんが多様な意見を交換する場として開催しています。

平成30年度から始まった策定市民ワーキンググループは、今回が最後の開催となりました。この日は、22人が参加し、第6次総合計画(案)の内容について確認するとともに、「日進市をどんなまちにしていきたいか」、「第6次総合計画の推進・実現に向けての思いや自身の決意」について、思いの共有を行いました。

会の冒頭、「第6次総合計画は策定して終わりじゃない。策定してからが始まりなんだ。」というワーキングメンバーからの発言をメンバーで共有し、将来都市像である「ともに暮らす 私たちがつないで創る 人とみどりを大切にすまち」を実現するために、自治基本条例に定める「市民主体の自治」を推進し、まちづくりを自分事として捉えたときに、「自分」を主語にして、何ができるか考えていただき、様々な思いを発表していただきました。

令和2年度第3回プログラム

1. 本日のプログラム説明と振り返り
2. くるま座会議1 (グループワーク)
「第6次総合計画の推進・実現に向けて」の思いを語り合おう！共感し合おう！
3. くるま座会議2 (全体会)
「計画推進に向けて、私の提案と決意」
4. 閉会・あいさつ

第6次総合計画の策定にあたっては、多くの市民のみなさまの意見を計画に反映できるよう、様々な市民参加の手法を取り入れています。その中でも特に「策定市民ワーキンググループ」は、毎回20名以上の市民の方にお集まりいただき、様々な議論をしていただきました。

平成30年から開催し、書面開催も合わせると全14回開催してきましたが、これまでにたくさんのご意見・思いをいただくことができました。お忙しい中にも関わらず、ご参加いただき本当にありがとうございました。

また、令和2年からは、新型コロナウイルス感染症が流行し始め、集まって議論をすること自体が難しい状況となりましたが、感染症対策を行い、8月から開催させていただいたところ、多くのメンバーに参加をしていただくことができました。

会議の後で、メンバーから「市民ワーキングが終わって、みんなに会えなくなるのは寂しい」というご意見も頂きました。

「市民主体の自治」を実現するため、これからも、様々な手法で市政に参加する機会や場を設けてまいりますので、是非、今後もお参加いただき、市政へご意見をいただきますよう、よろしく願いいたします。

